

産婦人科・泌尿生殖器科

# 婦人科

病棟 東病棟 6F、7F / 西病棟 6F / 西病棟 3F (CCU)

外来 外来診療棟C 1F **連絡先** 022-717-7745 (婦人科外来)

ホームページ <http://www.ob-gy.med.tohoku.ac.jp/>



科長  
新倉 仁 特命教授

## 主な対象疾患

- 子宮頸がん ●子宮体がん ●卵巣がん ●外陰がん ●骨盤内腫瘍 ●月経異常 ●性分化異常、習慣性流産 ●不妊症 ●子宮内膜症
- 子宮筋腫 ●子宮脱

## 診療内容

3次医療機関として重症の患者さんの管理にあたり、先進医療や高度精密検査法の施行・開発を行い、より安全で確実な医療に貢献すべく邁進しております。希少疾患、難治症例、重症例に対する対応はもちろん、通常の婦人科疾患についても他科との連携が必要な合併症を有する症例を中心に対応しております。悪性腫瘍を中心とした手術を年間に約500件扱っています。

### 腫瘍分野

年間200症例以上の悪性腫瘍に対して世界標準治療を導入した治療実績に加え、機能温存を重視しかつ十分な制がん効果を有する治療の展開に取り組んでいます。具体的な取り組みとしては、

- ・子宮頸がん・子宮体がんのセンチネルリンパ節生検を利用した系統的リンパ節郭清の省略によるリンパ浮腫の軽減、リンパ節転移の検出感度の向上
  - ・子宮頸がんの膀胱機能温存術式の精度向上
  - ・子宮頸がんの妊娠能を温存した広汎子宮頸部切断術
  - ・臨床治験、医師主導臨床試験の実施
  - ・ロボット支援手術を含む腹腔鏡下の子宮悪性腫瘍手術
- など、これまでにない新しい婦人科腫瘍の取り組みを展開しています。

### 生殖分野

一般不妊から高度生殖補助技術まで多岐にわたり取り組んでいます。また、鏡視下手術(腹腔鏡下手術、子宮鏡下手術、卵管鏡下卵管形成術)にも積極的に取り組んでおります。排卵誘発時などの管理を適切に行えるように、ホルモン検査などは産婦人科内で施行し、病棟内には最新ARTユニットを有しております。

### 女性漢方分野

更年期障害や月経前症候群をはじめとした、不定愁訴に対して、「心身一如」心と体を1つにとらえて診療する漢方治療は、症状改善に有効な場合を多々認めます。漢方治療・西洋医学の両面から、女性の皆さまのつらい症状の改善を目指したいと考えております。

### 内分泌分野

思春期月経異常・月経随伴症状、性分化異常、性同一性障害を対象としております。性機能やこころの問題に関わる病態が多く、他科と連携しながら治療を行っています。また、子宮奇形、造腔術などに対しての積極的治療も行っております。

### その他

当科の診療および東北大学産科学・婦人科学教室についてのさらに詳しい情報につきましては当科ホームページを是非ご覧ください。

## 診療体制

腫瘍外来、リプロ(生殖)外来、女性健康外来、女性漢方外来、内分泌外来、セカンドオピニオン外来を設置しております。

婦人科腫瘍専門医、生殖医療専門医、臨床遺伝専門医、内視鏡技術認定医などのそれぞれ複数名が中心となり、最新の専門的な医療を提供しています。

## 得意分野

それぞれの専門分野でのスペシャリストを配し、婦人科腫瘍、生殖・内分泌、女性ヘルスケア、女性漢方の最新の治療を行っています。それぞれの分野で患者さんの希望となるような試験的な治療にも積極的に取り組んでいます。良性疾患を含め、婦人科領域の診療をすべて網羅できるよう心がけておりますので、ご不明点あればお問い合わせください。

## ご紹介いただく際の留意事項

- 緊急性が考慮される症例の場合は、必ずご紹介前に当科外来にご一報ください。